愛の悪魔／フランシス・ベイコンの歪んだ肖像（1998）

LOVE IS THE DEVIL: STUDY FOR A PORTRAIT OF FRANCIS BACON

メディア 映画
ジャンル ドラマ　アート
製作国　イギリス
色彩　Color
時間　90分
初公開日 1999/03/13
公開情報 アップリンク

【解説】

今世紀最大の画家と謳われる、フランシス・ベイコンの生涯を映画化。60年代から70年代のロンドンを舞台に、モデルであり恋人のジョージ・ダイアーとの関係を軸として、異色の画家の内なる悪魔を描き出す。デヴィッド・リンチなどが影響を受けたと言われる、ベイコン独特の歪んだ絵画的スタイルが見もの。音楽に坂本龍一が参加。1971年、パリのグラン・パレでベイコンの大回顧展が開催。そこには“現在生存する最も偉大な画家”と褒め称えられ、喝采を浴びるフランシス・ベイコン本人の姿があった。そんな折、ベイコンのモデルで恋人のジョージが、ホテルの部屋で大量のドラッグとアルコールを服用する。

【クレジット】

監督	ジョン・メイバリー	John Maybury
製作	キアラ・メネージュ	Chiara Menage
脚本	ジョン・メイバリー	John Maybury
撮影	ジョン・マシソン	John Mathieson
音楽	坂本龍一	Ryuichi Sakamoto
出演	デレク・ジャコビ	Derek Jacobi
	ダニエル・クレイグ	Daniel Craig
	ティルダ・スウィントン	Tilda Swinton
	アン・ラントン	Anne Lambton
	エイドリアン・スカーボロー	Adrian Scarborough
	カール・ジョンソン	Karl Johnson

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.